

2016年9月15日
株式会社日立システムズ

セキュアなプライベートクラウドを“まるごと”月額課金で提供するサービスを開始

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、セキュリティ対策が施されたプライベートクラウド環境(専有型の IT インフラ)を月額課金で提供し、お客さまの IT インフラ運用に関わる負担を軽減する「プライベートブレードオンデマンドサービス セキュリティパッケージ」を本日より販売開始します。

本サービスは、50 台以上のサーバーが稼働できるプライベートクラウド環境に加え、サーバー用のサイバー攻撃対策サービスと、運用・管理サービスをまるごとパッケージ化したものです。

本サービスの特長は、初期費用や資産の所有、維持・管理が不要というパブリッククラウドの長所と、リソースの専有、独自のセキュリティポリシーや運用方法の継続が可能というプライベートクラウドの長所を併せ持つことです。さらに、サイバー攻撃対策用に日立システムズが厳選したセキュリティ対策サービスが施され、システム運用事業に強みを持つ日立システムズのエンジニアが、データセンターで 24 時間 365 日の体制でクラウド環境の監視・運用を代行する他、定期的な標的型攻撃訓練もサービスに含まれています。お客さまは、サーバー環境を当社に「引っ越し」することで、ハードウェア資産を持つことなく、初期費用をかけずにセキュアなプライベートクラウド環境を導入できるようになり、IT インフラの課題、セキュリティ対策の課題、運用の課題をまるごと解決できます。

日立システムズは、仮想化基盤のリプレースを検討しているお客さまや、自社やグループ会社の IT インフラを集約して効率化したいお客さま、パブリッククラウドへの移行を検討しているが、セキュリティや運用に不安を抱えており、セキュリティ製品を含めた IT インフラをまるごと用意したいお客さまなどに向けて本サービスを拡販し、2018 年度末までに累計 30 億円の売上をめざします。

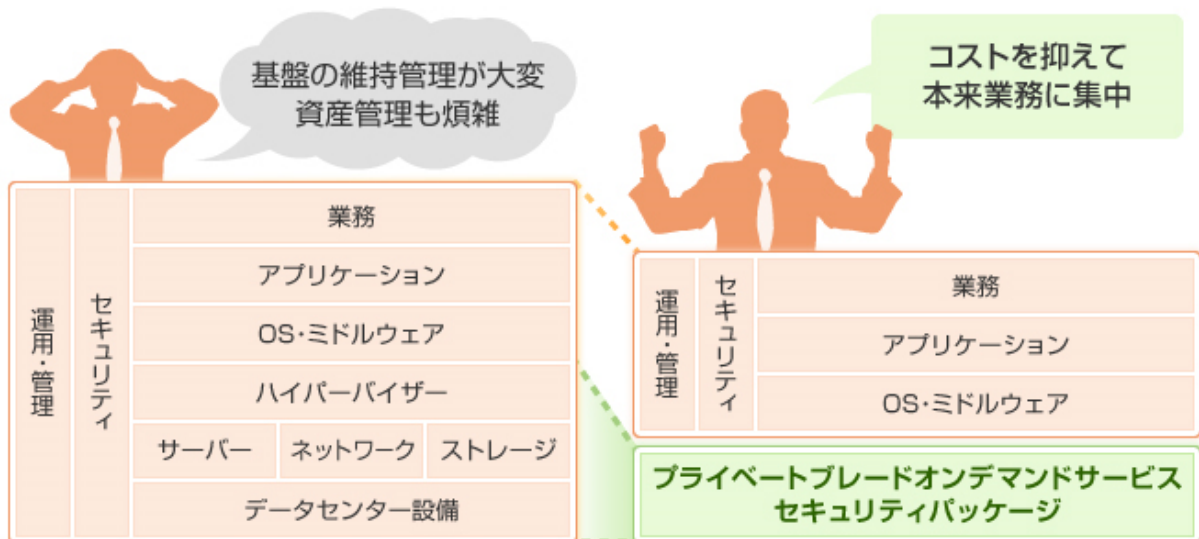
また、メール無害化といった標的型メール攻撃対策などの機能を有し、クライアント環境のセキュリティを強化するパッケージや、IoTサーバー向けに特化したパッケージなど、クラウドサービスを主軸とした製品ラインアップを順次拡充し、お客さまの課題解決を支援するサービスをワンストップで提供していきます。

■企業の情報システム部門が抱える課題やニーズ

分野	課題やニーズ
IT インフラの課題	・ハードウェア基盤が保守期限切れを迎えていて、大規模なリプレースをする必要がある ・クラウドサービスを検討する中で、プライベートクラウドのメリットである柔軟性を踏襲したい ・パブリッククラウドへの移行を考えた場合、セキュリティポリシーや運用方法の見直しが必要 ・インフラ基盤の導入において、イニシャルコストや運用コストをできるだけ抑えたい ・資産管理や棚卸し業務が煩雑なので、自社で資産を持ちたくない ・クラウドに移行したいが、既存のソフトウェアライセンスやネットワーク機器なども有効利用したい
セキュリティの課題	・サイバー攻撃対策について、何をどこまでやればよいか分からない ・攻撃手法は日々変化しているが、セキュリティ対策の見直しができていない
運用の課題	・ベテラン技術者の退職やコスト低減のため、運用要員が不足しており基盤の維持が手薄となっている ・専任者を確保できず、24 時間 365 日の対応が困難 ・自社運用では、夜間・休日の障害検知時のエスカレーションが属人的になってしまう

■サービスの概要イメージ

お客さま専用のクラウドを月額課金で提供します



プライベートブレードオンデマンドサービス セキュリティパッケージ			
基本プラン		オプション	
仮想サーバー	バックアップ	ファイルサーバー	PCウイルス対策
ファイアウォール	ウイルス対策	WAF	不正アクセス対策
メールセキュリティ	振る舞い検知	リモートアクセス	ファイル転送/共有
Webセキュリティ	標的型攻撃訓練	IPS/IDS	ファイルサーバー暗号化

■サービスの特長

日立システムズは、自社が長年培った経験・ノウハウを基に、利用目的別に必要な IT インフラやセキュリティ製品を自社資産として準備し、運用サービスとあわせて月額費用で提供します。

- ・IT インフラにかかる管理運用を当社が引き取るので、お客さまはそういった仕事から解放され、本来の仕事に時間をかけられる
- ・IT セキュリティの脅威が会社の経営を揺るがす中、この対策について、必要なものが付加されて、安心な IT サービスを利用者に提供できる
- ・IT 部門の人材不足の懸念に対し、当社が運用をお受けすることで、IT 部門を支え、IT 部門の価値向上につながる
- ・プライベートクラウド環境導入時の課題である高価な初期費用が不要、月額費用で利用できる
- ・IT インフラ資産を持たずに、IT インフラをリプレースできる
- ・保有している OS やミドルウェア等のソフトウェアライセンスを持ち込んで利用できる

■構成する製品・サービス

内容	対応する製品・サービス
IT インフラ	・プライベートブレードオンデマンドサービス(物理サーバー専有型クラウドサービス) (ブレードサーバー2台、ストレージ5TB、仮想化ソフトウェアライセンスなど)
セキュリティ対策	・アクセス制御(ファイアウォール 1台) ・メールセキュリティ(SaaS サービス,Agent レス型) ・Web セキュリティ(SaaS サービス,Agent レス型) ・ウイルス対策(SaaS サービス,Agent 導入型) ・マルウェア振る舞い検知(Agent 導入型) ・標的型メール攻撃訓練(1回/半年)
運用	・バックアップ ・24時間365日監視 (お客さま監視環境からの通知を電話連絡等でエスカレーション)

■価格(税抜)

月額 185 万円から

■一般的なクラウドサービスとの違い

	プライベートクラウド	当社のサービス	パブリッククラウド
ソフトウェアライセンスの持ち込み	可能	可能	持ち込みは限定的
ハードウェアの持ち込み	可能	持ち込みおよび運用代行可能	不可能
監視	お客さまが監視	お客さま環境からの通知を 24時間365日有人監視	お客さまが監視
運用	お客さまで運用	クラウド環境は当社で運用	クラウド環境はサービス提供者で運用
データセンターへの立ち入り監査	可能	可能	限定的
資産の所有者	お客さま	当社(*)	サービス提供者
リソースの専有/共有	専有	専有	共有
カスタマイズ	可能	可能	限定的

*お持ち込みいただいたハードウェア・ソフトウェア資産の所有者はお客さまとなります。

■「プライベートブレードオンデマンドサービス セキュリティパッケージ」の Web サイト

<http://www.hitachi-systems.com/sp/pbod/index.html>

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

◎株式会社 日立システムズ

〒141-8672 東京都品川区大崎1-2-1

Tel. 03-5435-5002

www.hitachi-systems.com

